
第88回学長定例記者会見

日時：平成29年6月26日（月）11：30～12：00
場所：広島大学 霞キャンパス 臨床管理棟3階 大会議室
※Ustream および YouTube による録画配信を実施

【発表事項】

1. 広島大学研究拠点を新たに認定
ー 自立型研究拠点4件、インキュベーション研究拠点4件を認定 ー
2. 研究支援専門職の国際会議「INORMS(アイノームズ)2020 世界大会」の広島開催について
3. 留学生との「異文化交流会」を開催 ～食の多様性に配慮した広島の味を楽しむ～

【お知らせ】

1. 広島大学産学・地域連携センターにて国際協力機構(JICA)メキシコ人研修員3名を受け入れ
2. 「2017ゆかたまつり」を開催
～立てば芍薬(しゃくやく) 座れば牡丹(ぼたん) 浴衣姿は百合の花～
3. 広島大学エネルギー超高度利用研究拠点主催 国際シンポジウム
「The 1st International Symposium on Fuels and Energy」を開催【使用言語：英語】
4. 広島大学大学院文学研究科・文学部 第15回「文藝学校」講演会を開催します

■次回の学長定例記者会見（予定）

日時：7月下旬
場所：東広島キャンパス

平成 29 年 6 月 26 日

広島大学研究拠点を新たに認定

— 自立型研究拠点 4 件、
インキュベーション研究拠点 4 件を認定 —

広島大学は、平成 26 年度から長期的に本学の顔となることを期待できる「自立型研究拠点」及び中長期的に自立型研究拠点を目指す研究者（分野）のグループである「インキュベーション研究拠点」を認定し、大学として重点的な研究支援を行っています。

今年度、新たに自立型研究拠点 4 件（うち 1 件が新規、3 件がインキュベーション研究拠点からの昇格）とインキュベーション研究拠点 4 件を認定しました。

認定年度	自立型研究拠点	インキュベーション研究拠点
平成 26 年度	3	2
平成 27 年度	1	6
平成 28 年度	2	4
平成 29 年度	4 (うちインキュベーション 研究拠点からの昇格が 3)	4

本学は、平成 25 年度文部科学省「研究大学強化促進事業」に 22 機関の 1 つとして研究大学に選定され、世界トップレベルの研究大学となるべく、多様な研究成果を教育、社会貢献、産業活性化・イノベーションに直結させ、人類の未来社会に貢献することを目的とした研究力強化に取り組んでおります。この研究力強化の取組の一つとして「世界的研究拠点の継続的創出」を挙げられます。

世界トップクラスの研究大学として、国際展開力・発信力をさらに強化していくことを目的として認定された研究拠点は、活発な国際研究活動を通じた国際研究ネットワークの形成により国際発信力を向上し、本学の国際的評価の飛躍的な向上に寄与することを期待できます。今後、総合研究大学の強みを生かし、多様な研究拠点を形成するとともに、国際研究ネットワーク形成により、多様な人材が活発に活躍する場として発展し、教育研究活動を通じて、国際社会、地域社会において存在感のある大学への展開をめざしています。

【お問い合わせ先】

学術・社会産学連携室
研究企画室 小左古 学
TEL:082-424-5860 FAX:082-424-4592

世界トップクラスを目指す研究拠点

世界のトップクラスの研究大学になるためには、国際展開力・発信力を強化していく必要があります。その中心的役割を担う5つの研究拠点を新たに選出するとともに、第1期(平成25年度選定)の3つのインキュベーション研究拠点を自立型研究拠点へ昇格させました。

■第4期(平成28年度公募)広島大学研究拠点(5拠点)

(インキュベーション拠点(4拠点))

教育ビジョン研究センター

拠点リーダー	草原 和博(教育学研究科)
研究分野	人文・社会・教育
活動内容	社会を創る人、人を育てる教師、そして教師を支える教育者と研究者の学びのデザインおよび提言

プレート収束域の物質科学研究拠点

拠点リーダー	井上 徹(理学研究科)
研究分野	理・工(材料系)
活動内容	プレート収束域での岩石と水の輸送、断層運動、マグマの発生の素過程と相互作用についての研究

次世代を救う 広発 Green Revolution を創出する植物研究拠点

拠点リーダー	和崎 淳(生物圏科学研究科)
研究分野	理・工(生物系)
活動内容	世界のニーズに応える持続的な食糧生産を目指した広発の強みを活かした学際的植物研究の推進

「光」ドラッグデリバリー研究拠点

拠点リーダー	安倍 学(理学研究科)
研究分野	理・工(材料系)、医療系
活動内容	薬剤を時空間制御して生体内で発生させる治療システムの構築

(自立型研究拠点(1拠点))

創薬・バイオマーカー拠点

拠点リーダー	田原 栄俊(医歯薬保健学研究科)
研究分野	医療系
活動内容	グローバル若手研究者育成と共に革新的創薬およびバイオマーカーの開発

■インキュベーション研究拠点から昇格した自立型研究拠点(3拠点)

キラル物性研究拠点

拠点リーダー	井上 克也(理学研究科)
研究分野	理・工(材料系)

極限宇宙研究拠点

拠点リーダー	深沢 泰司(理学研究科)
研究分野	理・工(材料系)

基礎研究を畜産技術開発につなげるトランスレーショナル型研究拠点

拠点リーダー	吉村 幸則(生物圏科学研究科)
研究分野	理・工(生物系)

広島大学研究拠点一覧(～第4期(平成28年度公募・平成29年度選定))

自立型研究拠点(10拠点)

期	公募年度	選定年度	拠点名称	拠点リーダー	分野
第4期	28	29	創薬・バイオマーカー拠点	医歯薬保健学研究科 教授・田原 栄俊	医療系
第1期(昇格)		28	キラル物性研究拠点	理学研究科 教授・井上 克也	理・工(材料系)
第1期(昇格)		29	極限宇宙研究拠点	理学研究科 教授・深沢 泰司	理・工(材料系)
第1期(昇格)		29	基礎研究を畜産技術開発につなげるトランスレーショナル型研究拠点-日本型(発)畜産・酪農技術開発センター	生物圏科学研究科 教授・吉村 幸則	理・工(生物系)
第3期	27	28	窒素循環エネルギーキャリア(Nキャリア)研究拠点	先進機能物質研究センター 教授・小島 由継	理・工(材料系)
第3期	27	28	うつ病の革新的診断・治療法開発研究拠点	医歯薬保健学研究科 教授・山脇 成人	医療系
第2期	26	27	社会実装指向型HiSENS 拠点	工学研究科 教授・石井 抱	理・工(材料系)
第1期	25	26	クロマチン動態数理研究拠点	理学研究科 教授・楯 真一	理・工(生物系)
第1期	25	26	ゲノム編集研究拠点	理学研究科 教授・山本 卓	理・工(生物系)
第1期	25	26	広島肝臓プロジェクト研究センター	医歯薬保健学研究科 教授・茶山 一彰	医療系

インキュベーション研究拠点(16拠点)

期	公募年度	選定年度	拠点名称	拠点リーダー	分野
第4期	28	29	教育ヴィジョン研究センター	教育学研究科 教授・草原 和博	人文・社会・教育
第4期	28	29	「光」ドラッグデリバリー研究拠点	理学研究科 教授・安倍 学	理・工(材料系)、医療系
第4期	28	29	プレート収束域の物質科学研究拠点	理学研究科 教授・井上 徹	理・工(材料系)
第4期	28	29	次世代を救う 広大発 Green Revolution を創出する植物研究拠点	生物圏科学研究科 教授・和崎 淳	理・工(生物系)
第3期	27	28	医療経済研究拠点	社会科学研究科 准教授・角谷 快彦	人文・社会・教育
第3期	27	28	エネルギー超高度利用研究拠点	工学研究院 教授・西田 恵哉	理・工(材料系)
第3期	27	28	創発的物性物理研究拠点 -対称性の破れから量子位相へ-	理学研究科 教授・木村 昭夫	理・工(材料系)
第3期	27	28	機能性ナノ酸化物研究拠点	工学研究科 准教授・定金 正洋	理・工(材料系)
第2期	26	27	広島のと経験を基盤とした実践的平和構築学確立のための研究拠点	社会科学研究科 教授・吉田 修	人文・社会・教育
第2期	26	27	高機能難加工材の製造・先端加工システム開発による革新的ものづくり研究拠点	工学研究科 教授・篠崎 賢二	理・工(材料系)
第2期	26	27	環境共生スマート材料研究拠点	工学研究科 教授・大下 浄治	理・工(材料系)
第2期	26	27	スマートバイオセンシング融合研究拠点	先端物質科学研究科 教授・黒田 章夫	理・工(材料系)
第2期	26	27	本能行動の発現メカニズムに関する総合科学研究推進拠点	総合科学研究科 准教授・浮穴 和義	理・工(生物系)
第2期	26	27	日本食・発酵食品の革新的研究開発拠点 -日本食の機能性開発センター-	生物圏科学研究科 教授・島本 整	理・工(生物系)
第1期(継続)	25	26	広島大学健康長寿研究拠点	先端物質科学研究科 教授・河本 正次	医療系
第1期(継続)	25	26	緊急被ばくに即時対応できる再生医療研究拠点	原爆放射線医科学研究所 教授・東 幸仁	医療系

支援が終了したインキュベーション研究拠点(2拠点)

期	公募年度	選定年度	拠点名称	拠点リーダー	分野
第1期	25	26	統計科学研究拠点	社会科学研究科 教授・山田 宏	人文・社会・教育
第1期	25	26	学習システム促進研究センター	教育学研究科 教授・池野 範男	人文・社会・教育

平成 29 年 6 月 26 日

アイノームズ
研究支援専門職の国際会議「INORMS2020 世界大会」の
広島開催について

リサーチ・アドミニストレーター（URA）など研究支援に携わる専門職による国際会議「INORMS（International Network of Research Management Societies）2020」が 2020 年 5 月に、広島で開催されることが決定しました。

本会議は、世界各地の大学や研究機関で研究支援に携わる専門職員が情報交換・意見交換を通じて、世界各国や地域での研究活動の活性化や、国際的共同研究の促進への貢献を目的に開催されています。

本会は 2 年に 1 度世界各地で開催されており、開催地投票の結果、本学も会員となっているリサーチ・アドミニストレーター協議会（RA 協議会）が主催となって、広島で開催する権利を勝ち取りました。本会議初のアジア地区開催となります。

本会議の誘致には、平成 27 年 8 月に締結した、広島大学および広島市と広島観光コンベンションビューローの国際会議開催推進の三者協定による連携が大きく寄与しています。

引き続き本学研究企画室 URA を中心に準備等を進めていく予定です。

【お問い合わせ先】

学術室研究企画室
国際会議開催支援担当 シニアURA 三代川 典史
TEL:082-424-4427 FAX:082-424-4592

平成29年6月26日

留学生との「異文化交流会」を開催
～食の多様性に配慮した広島の味を楽しむ～

広島大学は、全学生、教職員を対象に「異文化交流会」を、下記のとおり開催します。

食に関する多様な背景を持つ学生等に配慮し、全構成員が参加できるように、開催に当たっては、オタフクソース株式会社（代表取締役社長 佐々木直義氏）の協力により、同社が開発しハラル認証を取得した「お好みソース」をご提供いただくとともに、お好み焼きを広く世界に普及させることを目指す「一般財団法人お好み焼アカデミー」（代表理事 佐々木茂喜氏）より、ハラルやベジタリアンにも対応したお好み焼きをご提供いただくこととなっております。

また、株式会社やまだ屋（代表取締役：中村靖富満氏）の協力により、ハラル認証を取得済みの「もみじ饅頭」及び「杓子せんべい」をご提供いただく予定です。

この催しを通して、異文化交流や異文化理解が一層深化することを期待しています。

記

【日 時】 7月10日（月）12：30～14：00

【場 所】 広島大学 大学会館1階 大集会室
（東広島市鏡山一丁目4番5号）

【対 象】 広島大学の学生、教職員

【お問い合わせ先】

国際室国際部
国際交流グループ 吉盛
TEL:082-424-6184 FAX:082-424-4545

平成 29 年 6 月 26 日

広島大学 産学・地域連携センターにて
国際協力機構（JICA）メキシコ人研修員 3 名を受け入れ

広島大学産学・地域連携センターは、国際協力機構（JICA）の日墨戦略的グローバル・パートナーシップ研修を受託し、2017 年 5 月から 12 月まで、メキシコ人研修員 3 名を受け入れています。

研修員は JICA 名古屋での 2 ヶ月半の日本語研修に続き、本センターベンチャービジネスラボラトリー（VBL）にて、「産学官連携によるイノベーション創出システムの構築」をテーマに、本学研究者による講義、センター専任教員によるケーススタディやガイダンス、MOT、アントレプレナーシップ教育や企業訪問などを通じて研修を実施中です。

11 月末に広島で予定されている日墨学長会議の準備・運営にも参画する予定です。今年度初めて受託した本プログラムを継続的に実施していき、メキシコとの連携強化を検討しています。



産学・地域連携センター平見部門長（左から 1 人目）と研修員

【お問い合わせ先】

産学・地域連携センター
グローバル イノベーション部門
平見 尚隆、中野 博子
TEL:082-424-5672 FAX:082-424-6189



平成29年6月26日

「2017ゆかたまつり」を開催

「立てばしゃくやく芍薬 座ればほたん牡丹

浴衣姿は百合の花」

「2017ゆかたまつり」を7月9日（日）に開催します。

ゆかたまつりは、今年で22回目を迎え、広島大学の夏の風物詩としてすっかり定着しました。広島大学学生の大学祭実行委員会と、周辺住民の下見学生街ゆかたまつり実行委員会と下見商店会の共催により例年この時期に開催しています。学生のみならず、地域住民の方々をはじめとする多くの方に楽しんでいただける祭りになるように、準備を進めています。

学生企画としては、「ステージ」、「屋内外企画」及び「模擬店」の3種類を予定しています。今年も、広島大学の学生サークルを中心に日頃の活動の発表や、約30の個性豊かな模擬店を出店して、来場者の皆さまをお待ちしております。

そしてゲストとして、広島を拠点に活動しているお笑い芸人の松浜 心（まつはま しん）さんをお招きし、お笑いライブを行います。

また、蒸し暑い日々にはヒヤリとする涼しさを求める方には今年も大好評の「おばけ屋敷」を企画しております。

さらに、当日に浴衣で来場されたお客様には模擬店で割引などが受けられる場合があります。併せて浴衣の着付け教室も開催いたしますので、是非浴衣を着て足をお運びください。

（2017ゆかたまつり）

日時：7月9日（日）10：00～20：00

場所：総合科学部周辺

（東広島キャンパス）

テーマ：立てば芍薬 座れば牡丹 浴衣姿は百合の花

【お問い合わせ先】

教育室教育部

学生生活支援グループ 畠堀

TEL:082-424-6143、FAX:082-424-6159

日時

7月9日 日
10時 → 20時

メイン会場

広島大学東広島キャンパス
総合科学部周辺

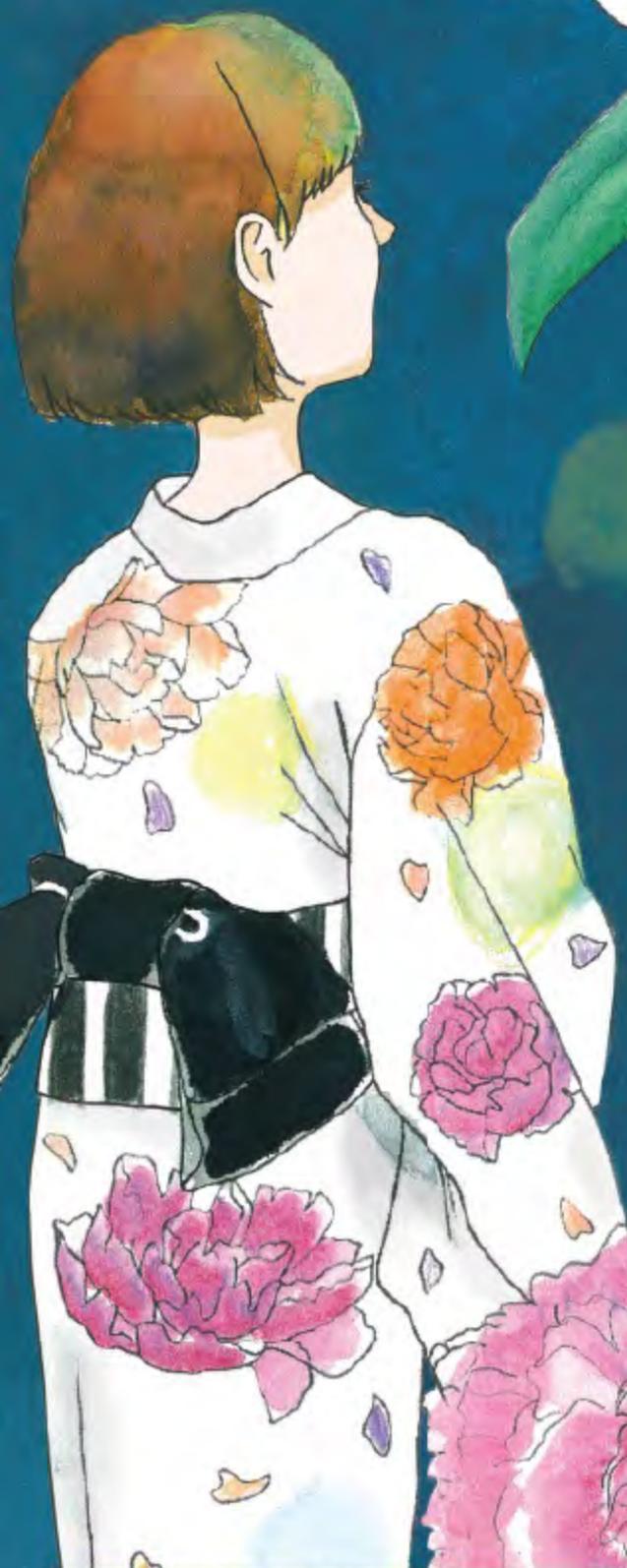
ゆかた

また
つつり

立てば芍薬

座れば牡丹

浴衣姿は百合の花



第66回広島大学大学祭実行委員会
問い合わせ先 082-422-6285
HP <http://hu-festival.main.jp/>



注意事項

- 混雑が予想されますのでご来場の際は公共交通機関をご利用ください。
- 未成年者、運転者の飲酒は法律により固く禁止されています。
- 会場内へのペットの連れ込みは衛生上の問題がありますのでご遠慮ください。
- 会場内でのゲストの撮影・録音は固く禁止しております。
- 会場は原則全面的に禁煙ですが、喫煙される方は指定喫煙所をご利用ください。
- 天候により一部の企画に中止、遅れ等が生じる場合がございますのでご了承下さい。
- 会場内での他のお客様の迷惑となるような行為はご遠慮ください。
- ビールサーバー、箱、瓶等でのお酒の持ち込みは禁止しております。
- 会场上空でドローン等の無人航空機を飛行させることは法律で禁止されています。

平成29年6月26日

**広島大学エネルギー超高度利用研究拠点
「第1回 国際シンポジウム」を開催します**

広島大学エネルギー超高度利用研究拠点(拠点リーダー:大学院工学研究科 西田恵哉 教授, 拠点 HP: <http://home.hiroshima-u.ac.jp/hu-ace/>)では、第1回国際シンポジウム「The 1st International Symposium on Fuels and Energy」を下記のとおり開催いたします。

広島大学では、研究力強化へ向け、世界トップレベルの研究活動を展開するインキュベーション研究拠点を選定しています。本研究拠点は、広島大学インキュベーション研究拠点の一つとして、超高効率・持続可能・クリーンなエネルギーシステムの実現を目的とし、国内外の企業や研究機関との共同研究を展開して、世界的な研究ハブとなることを目指しています。

この度、第1回目国際シンポジウムを開催し、燃料、エネルギー分野の国内外の著名な研究者の招待講演ならびに一般の口頭発表・ポスター発表を行いますので、ぜひご参加くださいようお願いします。

記

- 開催日：2017年7月10日(月)ー12日(水)
- 場 所：広島国際会議場大会議室(ダリア)
〒730-0811 広島市中区中島町1番5号(平和記念公園内)
<http://www.pcf.city.hiroshima.jp/icch/>
- 主な招待講演者
寺沢保幸：マツダ株式会社 パワートレイン技術開発部長
Christopher Chadwell：サウスウェスト研究所(米) Spark Ignition Engine R&D 部門長
矢部 彰：NEDO 技術戦略研究センター 再生可能エネルギーユニット長
菊谷 享史：株式会社デンソー ディーゼルシステム技術部 部長
Erliza Hambali：ボゴール農科大学 界面活性剤・バイオエネルギー研究所 所長
重清 秀雄：日本エアプロダクツ株式会社 産業ガス事業部 産業ガス機器販売部 部長
疇地 宏：大阪大学 レーザー科学研究所 センター長
- 参加申込受付・詳細：
<http://home.hiroshima-u.ac.jp/hu-ace/isfe2017/>
- 使用言語：英語
- 参加費：一般30,000円 学生20,000円
- 主催：広島大学エネルギー超高度利用研究拠点
- 後援：広島大学(文部科学省 研究大学強化促進事業)

【お問い合わせ先】

広島大学 HU-ACE 拠点事務局
メール：ura@hiroshima-u.ac.jp
電話：082-424-4451

平成29年6月26日

広島大学大学院文学研究科・文学部

第15回「文藝学校」講演会を開催します

広島大学大学院文学研究科・文学部と鳥取県米子市のNPO法人「本の学校」は、株式会社今井書店グループと共催で、毎年「文藝学校」講演会を開催しています。

今年度は下記のとおり開催します。また、講演終了後には受講者の方々との懇談の時間を持ち、高校生の皆さんからの進学相談も承ります。

広島大学文学部の授業（ゼミナール）を「文藝学校」で模擬体験してみませんか。皆様ふるってご来聴ください。

記

【日時】 平成29年7月30日（日）10：30～17：00

【場所】 本の学校 今井ブックセンター 2階多目的ホール
（鳥取県米子市新開2-3-10）

【入場料】 無料

【プログラム】

講演1 あなたの知らない猫の世界—猫と英文学、猫とヒトの時空間

【講師】 松本 舞（文学研究科助教：欧米文学語学・言語学講座）

講演2 『ロミオとジュリエット』を一人で原文で読めるのか？

【講師】 今林 修（文学研究科教授：欧米文学語学・言語学講座）

講演3 「梓弓」の女の運命 —『伊勢物語』に描かれた女性訓

【講師】 妹尾 好信（文学研究科教授：日本・中国文学語学講座）

講演4 鳥取県出身の倫理学者・西晋一郎の思想から生き方を学んでみよう

【講師】 衛藤 吉則（文学研究科教授：応用哲学・古典学講座）

懇談会・進学相談会（16：15～17：00）

【お問い合わせ先】

広島大学文学研究科支援室 難波 さゆり
TEL:082-424-6604 FAX:082-424-0315

人文学は、一筋の涼風。

広島大学大学院文学研究科・文学部

第15回 「文藝学校」 講演会

日時

平成29年7月30日(日)

午前10時30分～午後5時

会場

本の学校 今井ブックセンター2階 多目的ホール

鳥取県米子市新開2-3-10

TEL 0859-31-5001

今年もやります。
広島大学大学院文学研究科・文学部と
NPO 法人「本の学校」とのコラボ企画、
「文藝学校」講演会。
文学・哲学・歴史学などに興味のある方々、
文学部志望の高校生の皆さんも、
広島大学文学部の授業（ゼミナール）を
夏休みの1日に模擬体験してみませんか。

講師と演題

- 松本 舞 (欧米文学語学・言語学講座 助教) (10:40~11:40)
あなたの知らない猫の世界
- 猫と英文学、猫とヒトの時空間
- 今林 修 (欧米文学語学・言語学講座 教授) (11:50~12:50)
『ロミオとジュリエット』を
一人で原文で読めるのか？
- 妹尾 好信 (日本・中国文学語学講座 教授) (13:40~14:40)
「梓弓」の女の運命
- 『伊勢物語』に描かれた女性訓
- 衛藤 吉則 (応用哲学・古典学講座 教授) (14:50~15:50)
鳥取県出身の倫理学者・西晋一郎の
思想から生き方を学んでみよう
- 受験相談会 (16:15~17:00)

主催

広島大学大学院文学研究科・文学部
NPO法人「本の学校」

共催

(株)今井書店グループ・「本の学校」郁文塾

お問い合わせ・お申し込み先

NPO法人「本の学校」
(TEL 0859-31-5001 / FAX 0859-31-9231)
E-Mail b-schule@imaibooks.co.jp

入場無料



広島大学

Drug Discovery

創薬・バイオマーカー拠点

Biomarker

大学院医歯薬保健学研究科・細胞分子生物学研究室

田原栄俊

研究拠点で実施する研究活動の内容

- (1) 革新的創薬開発の推進
- (2) 革新的バイオマーカーの開発
- (3) グローバルに活躍できる若手研究者を育成する拠点
- (4) PMDAとの包括的連携協定を活用したグローバルレギュラトリーサイエンス人材育成
- (5) 広島大学バイオバンクの形成と運用
- (6) アカデミアと製薬の創薬・診断薬コンソーシアム

研究拠点で実施する研究活動

(1) 革新的創薬開発の推進

- 全学の創薬シーズの実用化を加速させる
- 「創薬開発推進委員会」（仮称）の設置
 - 創薬シーズの拠点開発の判断
 - 創薬開発の助言

- **核酸医薬の抗がん剤（悪性胸膜中皮腫）の非臨床試験・臨床試験の実施（平成29年度～）**

(2) 革新的バイオマーカーの開発

- 全学のバイオマーカーシーズの実用化を加速させる
- 「バイオマーカー開発推進委員会」（仮称）の設置

- **早期発見バイオマーカー（例：乳がん、膵がん、肺がん、頭頸部がん、食道がん）**
- **疾患の奏効性を判断できるバイオマーカー（医療ニーズの高いバイオマーカー）**
- **再発を診断できるバイオマーカー**
- **認知症バイオマーカー（長期バイオマーカー）**
- **コンパニオン診断薬バイオマーカー**

研究拠点で実施する研究活動

(3) グローバルに活躍できる若手研究者を育成する拠点

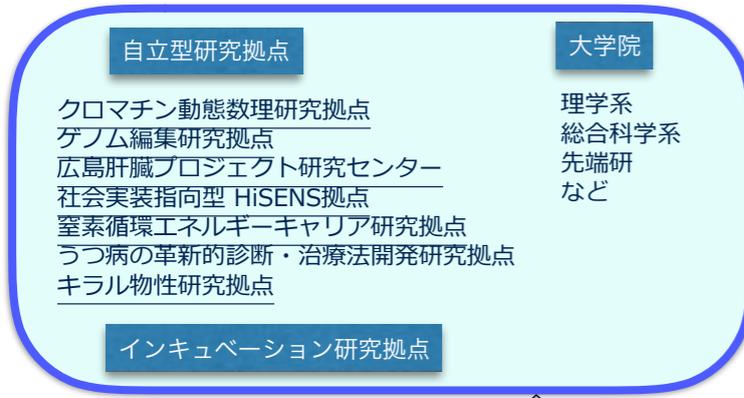
- 若手研究者を育てながら研究を推進する拠点
- グローバルに活躍できる革新的若手研究者育成
- 将来の広島大学を担うグローバル研究者を育成

- 若手研究者ワーキンググループ立ち上げ
- 短期海外研究訪問（共同研究および留学の促進）
- 海外からの若手研究者受入
- 若手研究者を中心とした国際ワークショップ開催

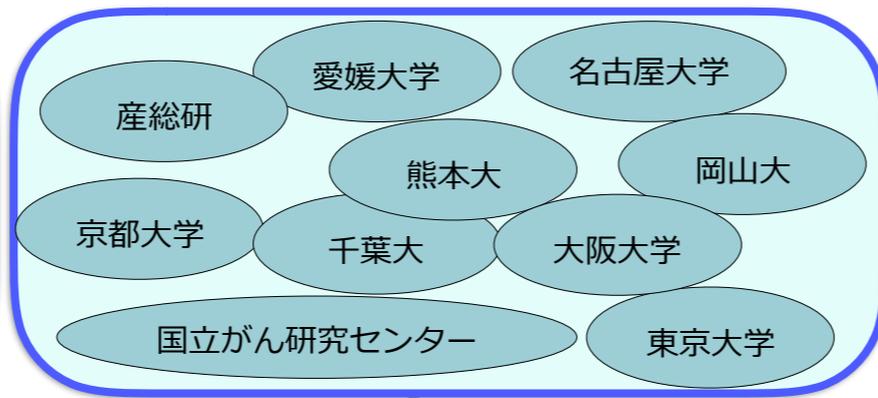
世界トップ100の大学をめざす広島大学
グローバルな若手人材育成

次世代を担う世界トップレベルのグローバル若手研究者を育成する創薬・バイオマーカー拠点

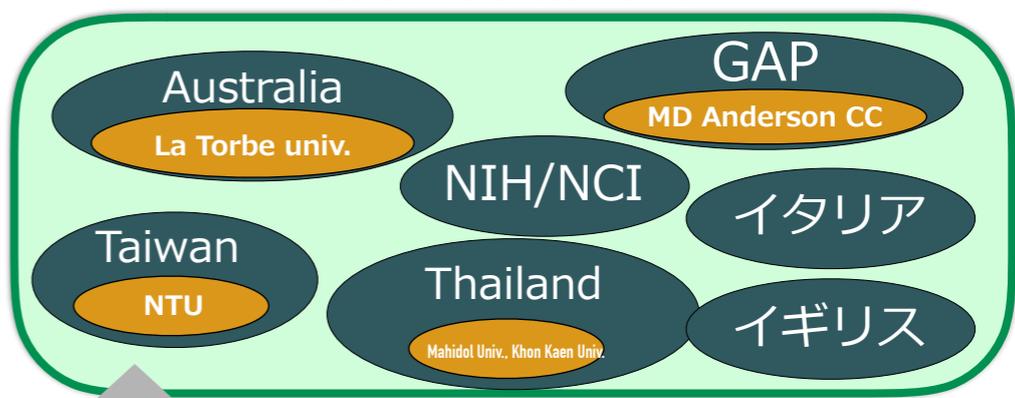
大学内拠点



国内共同研究拠点



海外共同研究拠点



技術提携
共同開発
シーズ発掘

多施設検証・共同研究
バイオマーカー多施設検証
創薬・DDS共同研究

PMDA
包括的連携協定

グローバル若手研究者人材交流プログラム
若手交流型ワークショップ
グローバルに活躍できる若手研究者を育成

創薬・バイオマーカー研究拠点

大学院医歯薬保健学研究院

革新的創薬プロジェクト

AMED, NEDO, JST, 厚生労働省
研究費

学内シーズ管理

学外企業との連携

製薬企業

診断会社

ベンチャー

機器開発企業

創薬開発

抗体医薬

核酸医薬

低分子医薬

創薬研究
(有効性・安全性・体内動態)

コンパニオン診断薬

バイオマーカー開発



総合医療研究推進センター

広島大学病院

バイオバンク

IRB

組織図

バイオマーカー開発

バイオマーカー開発

